

ジェンダー分析における方法論の検討

「ジェンダー分析における方法論の検討」研究会

2013 年 3 月

独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

調査研究報告書

[地域研究センター]2012－[C-22]

[ジェンダー分析における方法論の検討]

調査研究報告書
[地域研究センター]2012－[C-22]
[ジェンダー分析における方法論の検討]

2013 年 3 月 29 日発行

発行所 独立行政法人日本貿易振興機構

アジア経済研究所

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2

電話 043-299-9500

無断複写・複製・転載などを禁じます。

はじめに

本報告書は、平成 24 年度日本貿易振興機構アジア経済研究所における基礎理論研究会「ジェンダー分析における方法論の検討」の成果である。本研究会は、今後に計画されている発展途上国のジェンダーに関する研究会のための準備段階として発足した。本研究会では、ジェンダーに関する方法論の議論についての理解を深める一方で、どのような形で地域研究にその方法論を適用できるのかを先行研究を参照しつつ検討をすすめた。

本研究会に協力いただいた諸氏に謝意を表したい。講師としてお話しいただいた杉山祐子氏（弘前大学）、中谷文美氏（岡山大学）からは貴重なご意見を伺うことができた。また、村山真弓氏、小林磨理恵氏には、研究会において活発な議論を展開していただいた。記して心より感謝申し上げる。

2013 年 3 月

児玉 由佳

目次

序章	児玉由佳	「認識論・方法論・調査手法に関する整理」	1
第一章	児玉由佳	「スタンドポイント・アプローチをめぐる議論概観」	6
第二章	村上薫	「トルコにおけるナームス（性的名誉）への視点：最近の研究動向」	16

執筆者一覧

（執筆順。所属は 2013 年 3 月現在）

児玉由佳	アジア経済研究所 地域研究センター アフリカ研究グループ主任研究員
村上薫	アジア経済研究所 地域研究センター 中東研究グループ研究員